

第46回全日本バトントワリング選手権関東支部大会

(第2回全日本バトントワリングジュニア選手権大会予選の部)

(第46回全日本バトントワリング選手権大会予選の部)

実施要項



| | |
|-----|--------------------------|
| 開催日 | 2021年2月6日(土)・7日(日) |
| 会場 | サイデン化学アリーナ(さいたま市記念総合体育館) |
| 主催 | 日本バトン協会関東支部 |

目 次

| | |
|---|--------|
| 大会概要 | P 2 |
| 第 2 回全日本バトントワーリングジュニア選手権大会 予選の部 第 46 回全日本バトントワーリング選手権大会 予選の部 | P 3~17 |
| 新型コロナウイルス感染拡大防止対策用 練習における注意事項<参考資料> | P 18 |
| 各種申し込みについて | P 19 |

郵便局払込取扱票

大会概要

【大会名称】 第46回全日本バトントワーリング選手権関東支部大会

【開催日時】 2021年2月6日(土)9:30~19:30(予定) 7日(日) 9:00~18:30(予定)

第2回全日本ジュニアバトントワーリング選手権大会

予選の部 準々決勝・準決勝・決勝

ソロトワール・トゥーバトン・スリーバトン・ペア・ソロストラット・ダンストワール

第46回全日本バトントワーリング選手権大会

予選の部 準々決勝・準決勝・決勝

ソロトワール・トゥーバトン・スリーバトン・ペア・ソロストラット・ダンストワール

【会場】 サイデン化学アリーナ 〒338-0835 埼玉県さいたま市桜区道場4-3-1
<アクセス>

・JR京浜東北線「浦和」駅 国際興業バス②乗り場より「桜区役所」行き乗車
→桜区役所下車 徒歩1分

・JR埼京線「中浦和」駅 国際興業バス乗り場より「桜区役所」行き乗車
→桜区役所下車 徒歩1分

【主催】 日本バトン協会関東支部

【大会事務局】 〒124-0024 東京都葛飾区新小岩1-42-11 中屋ビル304号室
TEL/FAX 03-5879-6466 日本バトン協会関東支部

【後援(予定)】 埼玉県・埼玉県教育委員会・(公財)埼玉県スポーツ協会・さいたま市
(公財)さいたま市スポーツ協会・NHK さいたま放送局・テレ玉
FM NACK5・埼玉新聞社・一般社団法人日本バトン協会

【協力】 一般社団法人さいたまスポーツコミッション

【主旨】 本大会は、競技バトンの普及・振興を図り、スポーツ芸術・文化の発展に寄与することを目的とし、関東一円のバトントワラーが一堂に集い、技を競い、友好を深めるとともに青少年の健全育成と豊かな人間形成に貢献する精神のもとに行われる。

当支部では、コロナ禍での状況に対応し、安全に活動されている団体を応援するとともに選手一人ひとりの努力を称えるものとする。

第2回全日本バトントワーリングジュニア選手権大会予選の部 実施規定

第46回全日本バトントワーリング選手権大会予選の部 実施規定

1. 出場資格

- (1) 参加者は、2020年11月26日(木)現在、一般社団法人日本バトン協会に2020年度加盟登録をしている関東支部の団体に構成員登録をしていること。
- (2) 複数種目出場者は同一団体から申し込むこと。
ペアのメンバーは関東支部内であれば複合を認める。尚、どちらの団体から出場するかは任意とする。
- (3) 参加者は、参加申込書を期日2020年11月26日(木)必着にて事務局に送ること。
- (4) 参加者は、参加費を郵便局備付の払込取扱票にて、2020年12月10日～12日の間に振り込むこと。
- (5) 参加者は、参加に際し一般社団法人日本バトン協会2020年度ワッペンを着装すること。
- (6) 同一選手の出場は、6種目の中から2種目までとする。
※「1. 出場資格」に反した場合は、出場資格を失う場合もある。

2. 種目に関する規定

- (1) ソロトワール
- (2) トゥーバトン
- (3) スリーバトン
- (4) ペア
- (5) ソロストラット
- (6) ダンストワール

3. 部門に関する規定

※生年月日は以下の通りとする。

【ソロトワール】

- (1) 部門は次の通りとする。

| | | | | |
|---|-------------|-----------|---|-------------|
| ① | 女子アンダージュニアⅠ | 2012年1月1日 | ～ | 2014年4月1日 |
| ② | 女子アンダージュニアⅡ | 2009年4月2日 | ～ | 2011年12月31日 |
| ③ | 女子ジュニアⅠ | 2007年1月1日 | ～ | 2009年4月1日 |
| ④ | 女子ジュニアⅡ | 2004年1月1日 | ～ | 2006年12月31日 |
| ⑤ | 男子アンダージュニア | 2009年4月2日 | ～ | 2014年4月1日 |
| ⑥ | 男子ジュニア | 2004年1月1日 | ～ | 2009年4月1日 |
| ⑦ | 女子シニアⅠ | 2000年1月1日 | ～ | 2003年12月31日 |
| ⑧ | 女子シニアⅡ | | ～ | 1999年12月31日 |
| ⑨ | 男子シニア | | ～ | 2003年12月31日 |

【トウバトン・スリーバトン】

(1) 部門は次の通りとする。

| | | | | |
|---|------------|-----------|---|-------------|
| ① | 女子アンダージュニア | 2009年4月2日 | ～ | 2014年4月1日 |
| ② | 女子ジュニアⅠ | 2007年1月1日 | ～ | 2009年4月1日 |
| ③ | 女子ジュニアⅡ | 2004年1月1日 | ～ | 2006年12月31日 |
| ④ | 男子アンダージュニア | 2009年4月2日 | ～ | 2014年4月1日 |
| ⑤ | 男子ジュニア | 2004年1月1日 | ～ | 2009年4月1日 |
| ⑥ | 女子シニアⅠ | 2000年1月1日 | ～ | 2003年12月31日 |
| ⑦ | 女子シニアⅡ | | ～ | 1999年12月31日 |
| ⑧ | 男子シニア | | ～ | 2003年12月31日 |

【ペア】

(1) 部門は次の通りとする。

| | | | | |
|---|----------|-----------|---|-------------|
| ① | アンダージュニア | 2009年4月2日 | ～ | 2014年4月1日 |
| ② | ジュニアⅠ | 2007年1月1日 | ～ | 2009年4月1日 |
| ③ | ジュニアⅡ | 2004年1月1日 | ～ | 2006年12月31日 |
| ④ | シニアⅠ | 2000年1月1日 | ～ | 2003年12月31日 |
| ⑤ | シニアⅡ | | ～ | 1999年12月31日 |

※性別区分は行わない。2人の内、年齢が上の人の部門とする。

①～⑤はどの組み合わせも自由とする。

ただし、①においては②③以外との組み合わせは不可とする。

※補欠は認めない。

【ソロストラット・ダンストワール】

(1) 部門は次の通りとする。

| | | | | |
|---|----------|-----------|---|-------------|
| ① | アンダージュニア | 2009年4月2日 | ～ | 2014年4月1日 |
| ② | ジュニアⅠ | 2007年1月1日 | ～ | 2009年4月1日 |
| ③ | ジュニアⅡ | 2004年1月1日 | ～ | 2006年12月31日 |
| ④ | シニアⅠ | 2000年1月1日 | ～ | 2003年12月31日 |
| ⑤ | シニアⅡ | | ～ | 1999年12月31日 |

※性別区分は行わない。

4. 準々決勝・準決勝・決勝に関する規定

(1) エントリー数により大会実行委員会が決定する。

5. 演技順に関する規定

(1) 大会実行委員会にて抽選により決定する。

(2) 準決勝・決勝進出者の演技順はセット番号の早い順を基本とする。

6. 審査、順位に関する規定

(1) 審査員長、副審査員長、審査員の人数及び役割は次の通りとする。

① 審査員長1名、副審査員長1名以上とし、審査の円滑な遂行を総括する。

② 審査員は準々決勝・準決勝・決勝共に5名とする。

③ ペナルティ審査員は1名とする。

- (2) 準々決勝・準決勝・決勝は次の通りとする。
- ① 準々決勝出場人数により準決勝進出人数は実行委員会において決定する。
 - ② 準決勝上位 8 位までが決勝に進出することを基本とする。
 - ③ 準決勝出場人数により、準決勝を行わず決勝のみとする。
- (3) 順位の決定は次の通りにする。
- ① 審査員の評点（10 点法小数点第 2 位まで）からペナルティを差し引き審査員の得点とする。
 - ② 各審査員の得点より席次点を算出し、全審査員の最上位・最下位を除いた席次点合計の低い方を上位とし、順位を決定する。
 - ③ 複数コートにおける準決勝進出者は得点の高い順とする。
- (4) 同位者のみ次の優先順に従って順位を決定する。
- 優先順 1 全審査員の席次点合計の低い方を上位とする。
 - 優先順 2 全審査員の最高点・最低点を除いた得点合計の高い方を上位とする。
 - 優先順 3 全審査員の得点合計の高い方を上位とする。
- ① 上記手順によっても決勝進出最終順位が同位の場合は全員決勝に進出する。
 - ② 同率順位はそのままとし、次位を空位とする。
 - ③ 全日本推薦最終順位が同位の場合は、評点の上下カット合計の高い方を上位とする。
 ※準々決勝・準決勝を棄権した場合は棄権とし、決勝を棄権した場合は決勝の最下位とする。
 ただし、準決勝を行わない決勝における棄権は棄権とする。

※審査方法は全日本選手権の審査方法で行う。

[6 種目の審査は部門にかかわらず下記の 5 つのレベルで評価]

フェア [0.0~2.9]

基本的なトワリングとボディワークの習得レベル

アベレージ [3.0~4.9]

基本から展開が見られるレベル

グッド [5.0~6.9]

3 モードでの展開が見られ、バラエティー・ディフィカルティーが見られるレベル

エクセレント [7.0~8.9]

正確で、質の高いトワリングとボディワークに、バラエティー・ディフィカルティーが見られるレベル

スペリア [9.0~10.0]

すべてにおいてバランスがとれ、リスクの高さ・質・難易度共に最高のレベル

7. 表彰に関する規定

- (1) 原則として各部門共8位まで入賞とし、賞状及び副賞を授与する。

8. 推薦に関する規定

本大会の上位者を関東支部より、第2回全日本バトントワーリングジュニア選手権大会及び第46回全日本バトントワーリング選手権大会に推薦する。

【第2回全日本バトントワーリングジュニア選手権大会】

【第46回全日本バトントワーリング選手権大会】

関東支部より推薦された出場者は、一般社団法人日本バトン協会ホームページより参加申込用紙に必要事項を記入し登録団体毎にデータで提出をすること。

※申込用紙はHPからダウンロードして下さい。

※すべての参加申し込み申請の〆切は、**2021年2月17日(水)14時までとする。**

※種目別参加費は締め切り日までに指定口座への納入を厳守すること。

締め切り日を超えた場合は出場できないこともある。

9. 競技におけるアクシデント

- (1) 大会期間中のアクシデント（体調不良、怪我・演技中にバトンが折れる）について、再演技の判断は、実行委員長・審査委員長・団体責任者・本人が協議し決定をする。
- (2) 再演技を行った場合は、再演技の採点を有効とする。ただし、再演技を行わなかった場合は、演技をした所までを採点対象とする。
- (3) 選手が自分の演技時間に出遅れ、途中から演技を行った場合は、演技を行ったところを採点対象とする。
競技フロアにいない場合は棄権とみなす。

10. その他

- (1) 大会の主旨及び実施要項・競技規定・審査規定に反する行為を行った場合、警告又は次回大会出場できない場合もある。
- (2) 実施要項の主旨を変更することなく、実行委員会において加除訂正を行うことができる。
- (3) 一般社団法人日本バトン協会が第46回全日本バトントワーリング選手権の開催を中止した場合、今大会を中止する場合もある。
- (4) 災害や感染症などの緊急事態状況の大会開催は、日本バトン協会関東支部が総合的に判断し、延期または中止とする場合がある。

(3) ペナルティ

- ① ドロップ 1本につき0.1点減点
- ② 転倒 部分転倒1回につき0.1点減点、全転倒1回につき0.2点減点
- ③ アンダータイム 演技停止合計32拍を超えた場合0.2点減点
(サリュートやエンディングポーズ、ドロップミスによるものは含まない)
- ④ リストリクシオン 1回につき0.2点減点
※ペナルティ審査員の結果が最終判定となる。

トゥーバトン

1. 競技規定

- (1) 人数 …1名
- (2) 使用するバトン …レギュラーバトン2本
- (3) 競技フロア …縦10m×横12mの広さを目安とするが、会場によっては若干狭くなる場合もある
- (4) 課題曲（時間） …Two Baton・Three Baton & Pair Special（約1分30秒）
- (5) 内容 …2本のバトンを使って技術を競う

ルーティーン構成 以下の組み合わせでルーティーンを構成する。

- ① コンタクトテリアル（2本のバトンを身体の近くで行うトワール）
 - ② ロール（両手を使ったロール。又は空中で1本のバトンが高く、もう1本がロールの組み合わせ）
 - ③ ハイ ロー（空中で1本のバトンが高く、もう1本が低いエアリアル。又は1本が高くもう1本はコンタクト マテリアル等の組み合わせ）
 - ④ ダブル トス トリック（2本同時に空中ヘトス）
 - ⑤ ジャグル（片手で連続的なリリースとキャッチ。例：片手で2本のバトンを交互にトス）
 - ⑥ シャワー（両手で連続的なリリースとキャッチ。例：1本のバトンをトスしている間にもう1本をパスして最初のバトンをキャッチ）
 - ⑦ コンプレックス トリック（複雑なトリック・リリース・レセプション）
- (6) **リストラクション** …対象：女子アンダージュニア、男子アンダージュニア
(技の制限) エアリアルにおけるジムナスティックのトリプル以上及び全てのアクロバティック空中動作を禁止

[女子] レオタード（袖の有無自由）、装飾、髪飾り自由。足首までのソックスまたは肌色のタイツ。

[男子] トップスとロングパンツの組み合わせ、またはワンピーススーツ、装飾自由。
ソックス、タイツ自由。

[共通] シューズは会場で使用できるバトンシューズ・スポーツシューズ・ダンスシューズを着用すること。

※スポーツであることを前提に、胴体部分の露出には留意する。

2. 審査規定

(1) 内容

- ① バラエティー
コンタクト マテリアル／ロール／ハイ ロー／ダブル トス トリック／ジャグル／シャワー／
コンプレックス トリック
- ② ディフィカルティー
バトンとボディワークの困難度／リリース、レセプション、リードイン、フォロースルー、
コネクション

(2) 実施

- ① テクニック
バトンの正確さ／ボディワークの正確さ／トゥーバトンの熟練度、質
ボディワークの熟練度、質／リズム、タイミングのコントロール
- ② パフォーマンス&エクスペッション
プロジェクション（意気込み）／ダイナミックさ／持続性（忍耐力とスタミナ）
自信のある演技／リカバリー能力／観客や審査員に対する一体感
- ③ スピード
バトンの一貫したスピード／スピードコントロール

(3) ペナルティ

- ① ドロップ 1本につき0.1点減点
- ② 転倒 部分転倒1回につき0.1点減点、全転倒1回につき0.2点減点
- ③ アンダータイム 演技停止合計32拍を超えた場合0.2点減点
(サリュートやエンディングポーズ、ドロップミスによるものは含まない)
- ④ リストリクション 1回につき0.2点減点
※ペナルティ審査員の結果が最終判定となる。

スリーバトン

1. 競技規定

- (1) 人数 …1名
- (2) 使用するバトン …レギュラーバトン3本
- (3) 競技フロア…縦10m×横12mの広さを目安とするが、会場によっては若干狭くなる場合もある
- (4) 課題曲（時間） …Two Baton・Three Baton & Pair Special（約1分30秒）
- (5) 内容 …3本のバトンを使って技術を競う

ルーティーン構成

- ① カスケード（左右交互に行われるリリースとキャッチ）
- ② シャワー（両手による継続的なリリースとキャッチ）
- ③ ジャグル（片手による継続的なリリースとキャッチ）
- ④ ダブルトス—シングルトス
（2本同時に空中へトスし、それとコーディネーションして残りもう1本を続いてトスする）
- ⑤ ハイ ロー（高いエアリアルの下でトゥーバトンの技を行うこと）
- ⑥ スタックス（高いエアリアルの下に低いエアリアルを投げ上げ、その下でコンタクトマテリアルを行う）
- ⑦ トリプルトス（最初のトスをレセプションする前に、1本ずつすべて順番にリリースするもの。
または、3本のバトンすべてを同時にリリースするもの）
- (6) **リストラクション** …対象：女子アンダージュニア、男子アンダージュニア
（技の制限） エアリアルにおけるジムナスティックのトリプル以上
及び全てのアクロバティック空中動作を禁止
- (7) コスチューム
[女子] レオタード（袖の有無自由）装飾、髪飾り自由。足首までのソックスまたは肌色のタイツ。
[男子] トップスとロングパンツの組み合わせ、またはワンピーススーツ、装飾自由。
ソックス、タイツ自由。
[共通] シューズは会場で使用できるバトンシューズ・スポーツシューズ・ダンスシューズを着用すること。
※スポーツであることを前提に、胴体部分の露出には留意する。

2. 審査規定

- (1) 内容
 - ① バラエティー
シークエンスの広がりと変化、それらのミックス／両手使い／コンタクト マテリアル、ロール／パターン、プレーン、ディレクションの扱い方
 - ② ディフィカルティー
密度／リリース、レセプションの困難度／リスク／エアリアル
- (2) 実施
 - ① テクニック
バトンの精密さ、安定感／コレクション／リズム、タイミングのコントロール／
バトンとボディのブレンド及びスピード／フォロースルー、パターンチェンジ、
レボリューションの正確さ
 - ② パフォーマンス&エクスペッション
エンターテインメント性／持続性&スタミナ／自信のある演技／リカバリー能力
 - ③ デマンド
継続性／同時責任性／ビジュアルトラッキング／空間構成能力

(3) ペナルティ

- ① ドロップ 1本につき0.1点減点
- ② 転倒 部分転倒1回につき0.1点減点、全転倒1回につき0.2点減点
- ③ アンダータイム 演技停止合計32拍を超えた場合0.2点減点
(サリュートやエンディングポーズ、ドロップミスによるものは含まない)
- ④ リストリクション 1回につき0.2点減点
※ペナルティ審査員の結果が最終判定となる。

1. 競技規定

- (1) 人数 …2名
- (2) 使用するバトン …レギュラーバトン2本（各1本）
- (3) 競技フロア …縦10m×横12mの広さを目安とするが、会場によっては若干狭くなる場合もある
- (4) 課題曲（時間） …Two Baton・Three Baton & Pair Special（約1分30秒）
- (5) 内容 …二人で、バトンとボディワークの調和した技術を競う

ルーティーン構成 以下の組み合わせでルーティーンを構成する。

① ソロトワールと同様であるが、エクステンジなどペア要素を重視したもので構成する。

※二人がソロトワールの同じことを行うだけではなく、ペアの特色を生かした演技をすることに価値がある。

- (6) **リストラクション** …対象：アンダージュニア
（技の制限） エアリアルにおけるジムナスティックのトリプル以上及び全てのアクロバティック空中動作を禁止

(7) コスチューム

[女子] レオタード（袖の有無自由）装飾、髪飾り自由。足首までのソックスまたは肌色のタイツ。

[男子] トップスとロングパンツの組み合わせ、またはワンピーススーツ、装飾自由。

ソックス、タイツ自由。

[共通] シューズは会場で使用できるバトンシューズ・スポーツシューズ・ダンスシューズを着用すること。

※スポーツであることを前提に、胴体部分の露出には留意する。

2. 審査規定

(1) 内容

① バラエティー

3モードのバランス／エクステンジ／ペアワーク／フロアパターン

② ディフィカルティー

バトンとボディワークの困難度／シンクロナイズーションの困難度／コーディネーションの困難度

(2) 実施

① テクニック

バトンの正確さ／ボディワークの正確さ／バトンの熟練度、質／ボディワークの熟練度、質／ペアのコントロール／リズム、タイミングのコントロール

② パフォーマンス&エクスペッション

ペアとしての責任／プロジェクション（意気込み）／持続性（忍耐力とスタミナ）／自信のある演技／リカバリー能力

③ スピード

バトンの一貫したスピード／2人の統一したスピード

(3) ペナルティ

① ドロップ

1本につき0.1点減点

② 転倒

部分転倒1回につき0.1点減点、全転倒1回につき0.2点減点

③ アンダータイム

演技停止合計32拍を超えた場合0.2点減点

（サリュートやエンディングポーズ、ドロップミスによるものは含まない）

④ リストラクション 1回につき0.2点減点

※ペナルティ審査員の結果が最終判定となる。

ソロストラット

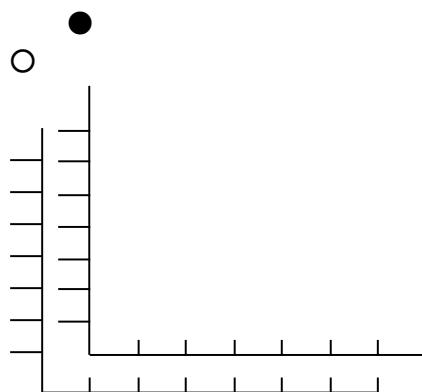
1. 競技規定

- (1) 人数 …1名
- (2) 使用するバトン …レギュラーバトン1本
- (3) 競技フロア …縦10m×横15mの広さを目安とするが、会場によっては若干狭くなる場合もある
- (4) 課題曲（時間） …栄光へのマーチ（約1分30秒）
- (5) 内容 …マーチのリズムの中で、優雅で気品のあるボディワークとバトンの技術を競う

ルーティーン構成 以下の組み合わせでルーティーンを構成する。

- ①イントロダクション8拍
 - ・振り付けは自由だが、ミリタリーストラットに導入しやすい動作（アテンション・サリュート等）
- ②ミリタリー（ダブルL字ストラット）32拍
 - ・足の動き… 審査員に向かってベーシックストラット（腿は、床と平行になる）で8拍前進、8歩目（右足）を踏み出すと同時に右足を軸にして左に90度方向変換、新方向へ左足より7拍前進、7歩目（左足）を踏み出すと同時に左足を軸にして右廻りで180度方向変換、右足より8拍前進、8歩目（左足）を踏み出すと同時に左足を軸にして右に90度方向変換、審査員を後ろにし、8拍前進、9歩目で右足を左足に揃える。

FM 8 (LS ON8)
FM 8 (TTR ON7)
FM 8 (RS ON7)
FM 8 (H ON8)



審査員席

- ・右手はビートタイム（拍子をとる）〔指揮杖でバンドを指揮するような動作〕
- ・左手は、指を揃えて左腰におく
- ・足は、ベーシックストラット
- ・背中はずっと正面（進行方向）を向く、顔は引き締める

- ③プレゼンテーション 32拍
 - ・自由に表現できるセクション
- ④フォワードモーション 96拍
 - ・ビートに合わせてパレードを先導するように前進しながらバトンと優雅なボディワークを組み合わせ、フロアをデザインするセクション
 - ・奇数は左足、偶数は右足でステップする
 - ・両脚は1拍までとする
 - ・ダブルイリュージョンは踏みかえること
- ⑤エンディング 16拍
 - ・全ての終わりを示し、自由に表現できるセクション

- (6) リストリクション …対象：アンダージュニア
(技の制限) エーリアルにおけるジムナスティックのトリプル以上及び全てのアクロバティック空中動作を禁止

(7) コスチューム

[女子] レオタード(袖の有無自由) 装飾、髪飾り自由。足首までのソックスまたは肌色のタイツ。

[男子] トップスとロングパンツの組み合わせ、またはワンピーススーツ、装飾自由。
ソックス、タイツ自由。

[共通] シューズは会場で使用できるバトンシューズ・スポーツシューズ・ダンスシューズを着用すること。

※スポーツであることを前提に、胴体部分の露出には留意する。

2. 審査規定

(1) 内容

- ① イントロダクション・ミリタリー ストラット
ビートタイム／ミリタリースタイル／ベーシックストラット
- ② プレゼンテーション・エンディング
バトンとボディのバラエティー／バトンとボディのディフィカルティー／
バトンとボディのオリジナリティー
- ③ フォワードモーション
バトンとボディの組み合わせのバラエティー、ディフィカルティー／
バトンとボディの組み合わせのオリジナリティー／フロアデザイン

(2) 実施

- ① テクニック
バトンとボディの調和と正確さ／シャープさ、柔軟性、優雅さ／リズムの取り方／ボディコントロール
- ② パフォーマンス&エクスペッション
パレードを先導する演技／アピール性、自信／リカバリー能力
- ③ アウトオブステップ
フォワードモーションにおける足踏みの誤り

(3) ペナルティ

- ① ドロップ 1本につき0.1点減点
- ② 転倒 部分転倒1回につき0.1点減点、全転倒1回につき0.2点減点
- ③ アンダータイム 演技停止合計32拍を超えた場合0.2点減点
(サリュートやエンディングポーズ、ドロップミスによるものは含まない)
- ④ リストリクション 1回につき0.2点減点
※ペナルティ審査員の結果が最終判定となる。

ダンストワール

1. 競技規定

- (1) 人数 …1名
- (2) 使用するバトン …レギュラーバトン1本
- (3) 競技フロア …縦10m×横15mの広さを目安とするが、会場によっては若干狭くなる場合もある
- (4) 課題曲（時間） …輝きの時（約1分34秒）
- (5) 内容 …バトンとダンスワークのブレンドが、音楽に調和した技術を競う

ルーティーン構成 以下の組み合わせでルーティーンを構成する。

- ① 音楽のテンポ、リズム、フレーズに合わせ、曲想表現ができるよう、様々なダンスワークとバトンをブレンドし構成する。
- (6) **リストラクション** …対象：アンダージュニア
(技の制限) エーリアルにおけるジムナスティックのトリプル以上及び全てのアクロバティック空中動作を禁止
- (7) コスチューム
[男女共通] 自由 装飾、髪飾り自由。
帽子の脱着やコスチュームの一部が身体から完全に離れる様な脱着は不可。
シューズは会場で使用できるバトンシューズ・スポーツシューズ・ダンスシューズを着用すること。
※スポーツであることを前提に、胴体部分の露出には留意する。

2. 審査規定

- (1) 内容
 - ① コレオグラフィー
バトンとダンスワークの組み合わせ／音楽に合った構成、振り付け／チェンジオブペース／フロアの使い方、ステージング
 - ② バトンとダンスワークのブレンド
バトンのバラエティー、ディフィカルティー／ダンスワークのバラエティー、ディフィカルティー／バトンとダンスのコンビネーション／シリーズのディフィカルティー／オリジナリティー
- (2) 実施
 - ① テクニック
バトンとボディの正確さ、明確さ／動きの熟練度、質／リズム、タイミング／音楽との関わり、調和／ダンススキルの質／ボディコントロール
 - ② パフォーマンス&エクスペッション
ショーマンシップ、エンターテインメント性／自信
- (3) ペナルティ
 - ① ドロップ 1本につき0.1点減点
 - ② 転倒 部分転倒1回につき0.1点減点、全転倒1回につき0.2点減点
 - ③ アンダータイム 演技停止合計32拍を超えた場合0.2点減点
(サリュートやエンディングポーズ、ドロップミスによるものは含まない)
 - ④ **リストラクション** 1回につき0.2点減点
※ペナルティ審査員の結果が最終判定となる。

その他の競技規定

1. 全種目共通

- (1) ボールとティップは新しいものを使用することが望ましい。
- (2) バトンのシャフトはどのような色を使用しても良い。
- (3) バトンのシャフトに貼るテープはどのような色を使用しても良い。
- (4) 競技フロアヘタオール・パウダーなどバトン以外を持ち込んで서는ならない。
- (5) 怪我のための包帯等は可。
- (6) 必要ならばメガネは可。サングラス・光りものによる顔の装飾、ピアス、アクセサリー類は全て禁止する。
- (7) 付け爪、マニキュア等、爪の装飾は全て禁止する。
- (8) スポーツ競技であることを前提に、適度なステージメイクアップは良い、装飾（顔に模様を描く等）は禁止する。

新型コロナウイルス感染拡大防止対応策用

練習における注意事項<参考資料>

日本バトン協会関東支部

- ・学校、団体のある都県および市区町村、使用施設のガイドラインに従う。
- ・練習前には検温をし、体温・症状の有無等を指導者・責任者に報告する。
- ・練習前後にバトン・身体（練習着・シューズ含む）の消毒を徹底する。
- ・大きな声で指導や声かけをせず、対面では会話を避ける。
- ・手具等を共有しない。
- ・タオルや飲み物を共有しない。
- ・飲食は指定場所以外では行わず、周囲の人と距離をとり、対面を避ける。
- ・定期的に換気を行う。
- ・体調に変化を感じた場合は速やかに申し出、責任者は保護者等に連絡が取れるようにする。
又、その後の報告・連絡事項等を怠らない。
- ・練習中、移動中の不要な会話は控える。
- ・練習会場において、各自の荷物は2 m程度離して置く。

各種申込について

1. 参加申込

- (1) 参加の希望がある団体は下記のアドレスにメールにて参加申込書のフォーマットを請求すること。
必須事項を入力し2020年11月26日（木）までに大会アドレスまでデータにて提出すること。
Eメールアドレス kanto46@tbz.t-com.ne.jp
- (2) **パスポートサイズ証明写真（縦45mm×横35mm）データを2020年12月24日（木）までにCD-Rに入れて郵送すること。その場合、選手一人ずつの氏名をデータのファイル名とすること。**

大会参加に際して提供される個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用するものではない。

2. 参加費

- (1) 参加費は郵便局備付けの払込取扱票にて2020年12月10日～17日までに振込むこと。（それ以前の振込は禁止）
- (2) 一度納入された参加費は原則として払い戻しはしない。
 - ① 団体参加費 1,500円
 - ② 種目別参加費

| | |
|---------|---------|
| ソロトワール | 6,000円 |
| トゥーバトン | 6,000円 |
| スリーバトン | 6,000円 |
| ソロストラット | 6,000円 |
| ダンストワール | 6,000円 |
| ペア（1組） | 10,000円 |

3. 入場券

今回は無観客にて開催予定。

状況が変わって観客を動員できるようであれば2021年1月中旬に各団体に連絡することとする。

4. 引率者（参加申込後、引率者用リボンを送付）

- ・参加者3人まで 団体引率責任者1名＋引率者1名
- ※選手が3人増えるごと引率者が1名増える
- ※団体引率責任者には、プログラム1部進呈

＜大会事務局＞ ※上記1～2申込先
〒124-0024

東京都葛飾区新小岩 1-42-11 中屋ビル 304号室
日本バトン協会関東支部

※質問・問い合わせはEメールにてお願い致します。

Eメールアドレス kanto46@tbz.t-com.ne.jp

5. 課題曲CD及びその他の資料について

- (1) 全日本選手権課題曲CD 1枚 2,200円
(著作権法によりダビングは禁止されています。各団体責任者は選手1名につき1枚必ず購入して下さい)
◆上記申込先＜一般社団法人日本バトン協会＞HPより手続きが出来ます。

6. 写真撮影について

- (1) 会場内での写真撮影は禁止とする。
- (2) 業者による記念写真は個人の申し込み制とする。
※VTR撮影券の販売は不特定多数の撮影により、二次的被害を防ぐため協会として禁止されました。今後VTR撮影券の販売は致しません。

第46回全日本バトントワーリング選手権関東支部大会 参加費 郵便局払込取扱票記入見本

払 込 取 扱 票

口座記号・番号はお間違えないよう記入してください。

| | | | | | | | | | | | | |
|---|---|------|---------------|----|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 00 | | 口座記号 | 口座番号 (右詰めで記入) | 金額 | 千 | 百 | 十 | 万 | 千 | 百 | 十 | 円 |
| 00 | 130 | 8 | 359400 | | | | | | | | | |
| 加入者名 | * 日本バトン協会関東支部 | | | | | | | | | | | |
| 通信欄 | * 【第46回全日本BT選手権関東支部大会参加費用】 参加費合計 円 | | | | | | | | | | | |
| ご依頼人 | 払込期間：2020年12月10日(木)～17日(木) 団体名 _____ | | | | | | | | | | | |
| おとところ | 〒 _____ | | | | | | | | | | | |
| おなまえ | _____ 様 | | | | | | | | | | | |
| (ご連絡先電話番号) | _____ | | | | | | | | | | | |
| 裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行) これより下部には何も記入しないでください。 | | | | | | | | | | | | |

各票の※印欄は、ご依頼人様においてご記入ください。

振替払込請求書兼受領証

| | | | | | | | | | | | | |
|--------|-----------------|-----|----------|----|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 口座記号番号 | * 00130 | * 8 | * 359400 | 金額 | 千 | 百 | 十 | 万 | 千 | 百 | 十 | 円 |
| 加入者名 | * 日本バトン協会関東支部 | | | | | | | | | | | |
| ご依頼人 | おなまえ _____ 様 | | | | | | | | | | | |
| 料金 | (消費税込み) _____ 円 | | | | | | | | | | | |
| 備考 | _____ | | | | | | | | | | | |
| 日 附 印 | | | | | | | | | | | | |

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。
切り取らないでお出しいください。

この受領証は、大切に保管してください。